

第2 分科会

「進路指導とPTA」

発表県 栃木県

発表校 栃木県立小山高等学校

発表者 PTA会長 後藤 春美

発表テーマ 「進路指導をサポートするPTA」～不屈の歩みを次の100年へ～

1 はじめに

本校は、1918年（大正7年）小山町立小山農商補学校として開校以来、社会の変化、時代の要請に応えるべく、農業科・商業科・普通科・国際会計科・英語人文科等、いくつもの学科の変遷を経て、現在は普通科（5クラス）と県内唯一の数理学科（1クラス）で構成されています。

社会の各方面で活躍する卒業生は約24,000名を数え、創立103年目を迎えた伝統校です。



2 本校の取り組み

（1）朝の学習

本校独自の取り組みとして7:50～8:20の30分間、基本的に毎日朝の学習を行っています。3年間の積み重ねで、350時間の累積学習時間を確保することができ、基本的生活習慣の確立と志望校合格への学力向上に寄与しています。

（2）盛んな部活動

運動部・文化部とともに、学業との両立を図りながら熱心に活動しています。特に、全国大会入賞実績を誇る剣道部・ウエイトリフティング部や、甲子園出場経験もある野球部が有名で、将来有望な選手や地域で活躍する指導者を輩出しています。



（3）大学との連携協定

宇都宮大学・東京都市大学等と連携協定を締結したことにより特別授業・体験学習・体験型課題研究学習等の教育活動が充実しています。大学卒業後まで見据えたキャリアが構築できるよう、生徒の視野を広げる様々な指導を展開しています。



(4) 病院と教育連携協定

栃木県で初めて、総合病院と教育連携協定を締結しています。また、医療系進学希望生徒を対象に、インターンを実施しています。外部と積極的に連携することで充実した医療系指導を実施し、生徒の進路選択をサポートしています。



このような取組を積み重ねた結果、現在ではほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望し、ここ3カ年の国公立大学合格者数の合計は約150名ですが、例年40名程度だった国公立大学への合格者数が60名まで増加し、ひとりひとりの進路目標を具現化できる進学校へと進化しています。

3 本校PTAの進路指導をサポートする取り組み

* 1学年

(1) PTA 1学年部会における進路講演会

PTA主催でBenesseコーポレーション関東支社より講師の方を迎えて、ステイホームの結果分析や今後の学習指針、保護者として生徒を支援していく上で留意すべき点等を講演していただいているいます。



(2) 1学年一日大学見学会

生徒が大学・学部学科の理解を深める一環として学校が企画運営する行事を、PTAも連携・協力する形で支援し、生徒が大学の施設見学、模擬授業等を受講することに協力しています。



(3) 保護者〔1学年〕のための進路ガイダンス

学校が主催し、PTAは連携・協力しています。小山市生涯学習センターを会場に、河合塾から講師を迎え、急激に変化する新入試に対応していくための情報提供をしています。講演後多数質問もあり、保護者の意識の高さがうかがえました。



* 2学年

(1) 学部・学科説明会

国公立大学・私立大学から講師を招き、学部系統別に計12の会場に分かれて、具体的に学部・学科に関する説明等を聞く行事を、PTAも連携・協力して実施しています。



(2) PTA 2学年部会における進路講演会

PTAが主催して実施しています。山形大学アドミッションセンターより門馬教授をお招きし、「受験生になる」心構えと効果的な学習方法・学習習慣の確立法や、「受験生の親になる」保護者的心構え等について講演いただいているます。



(3) 保護者〔2学年〕のための進路ガイダンス

学校が主催し、PTAは連携・協力しています。小山市生涯学習センターを会場にして税理士の方を講師に迎え、受験に必要な費用、またそれに備えるための具体的な対応策等についてお話しいただきました。アンケートでも「とても参考になった」というコメントが多く好評でした。



* 3学年

(1) PTA 3学年部会における進路講演会

PTAが主催して実施しています。河合塾東日本本部長野村先生を講師に迎え、『希望進路・納得進路実現のために』という演題で、受験に向けた受験環境、来年度入試の傾向と対策、効果的な学習方法等や、受験生の保護者としての「心構え」について講演いただきました。



*全学年共通

(1) 進路・受験指導講話【各学期1回実施】

学校の企画・運営をPTAが連携・協力しています。外部講師等を招き、その時期の進路・受験・学習の重要事項について講演会を実施しています。



(2) 土曜課外【毎月2回程度・年14回程度実施】

学校の企画・運営をPTAが主催・協力しています。

生徒は原則全員参加し、普段の授業では十分に扱えない内容等を補強したり、教科書の基礎基本事項の徹底に取り組んだり、受験に向けた実践的な対策等の指導を行っています。



(3) 小山市・宇都宮大学連携土曜課外

PTAが主催・協力し、学校が企画・運営しています。希望者を対象に、他校と合同で宇都宮大学より講師を招き、学部の内容や大学での学びについて理解を深める課外授業を行っています。



(4) 東北大学見学会

学校が企画・運営し、PTAは連携・協力しています。希望者を対象に、東北大学及び各学部・学科の研究内容等について理解を深めるため、バスツアーを実施しています。実際に現地に立ち、そこで学ぶ自分の姿をイメージして、進路を実現するための学ぶ意欲が高まるることを期待しています。



(5) 保護者面談

夏休み前半に全学年で実施し、12月には3学年進学希望者全員を対象に実施しています。それ以外にも、希望する保護者等のニーズに応じて、随時実施しています。



(6) 卒業生による合格報告会

学校が企画・運営し、PTAは連携・協力しています。卒業生を学校に招き、在校生に対して合格体験報告会や学部別に分かれての具体的な受験体験報告会を実施しています。

最後まであきらめずに目標を達成した先輩の言葉は、生徒達にとって何よりの「教科書」であり、激励と勇気をいただける行事にもなっています。



4 おわりに

小山高校PTAは学校と連携しながら、生徒は勿論のこと、「保護者の」進路意識が高まる取組を数多く実施しています。今後は今まで以上の進路指導行事の充実と、保護者が学校の全ての教育活動に対する参加意識を高め、PTA活動が生徒ひとりひとりの進路実現の支援に結びつくよう、「不屈の歩み」を継続していきたいと考えています。